

れいわ ねん がつ なの か ほんこう
令和5年7月7日発行

KURITAYA School letter

よこはましり つくり た や ちゅうがっこう
横浜市立栗田谷中学校

TEL (481) 3767



なつやす あんぜん
夏休みを安全に

こう ちょう こいすみ じゅんいち
校長 小泉 純一

ことし がつ 1 日 から じてんしゃ の さい ちやくよう
今年の4月1日から自転車に乗る際にヘルメットを着用することが「努力
義務」とされました。私も時々自転車を利用してあります。ヘルメットを購入手
ぎ む わたし と き ど き じてんしゃ りよう
なければと思っているのですが、まだ購入できていません。

おも こうにゆう
昨年度も自転車に関わる道路交通法のことなどを書きましたが、改めて
さくねんと じてんしゃ かか どうろこうつうほう か
神奈川県警察HPの「自転車利用五則」や自転車に乗るときのルールとマナー
かながわけんけいさつ じてんしゃりようごそく じてんしゃ の
から次の内容を確認しておきます。安全を守るためにも知っておくことが必要
つぎ ないよう かくにん あんぜん まも し ひつよう
です。

- ① 自転車は、歩道を原則通行できません。 自転車は軽車両としての扱いにな
じてんしゃ ほどう げんそくつうこう じてんしゃ けいしやりよう あつか
ります。歩道の通行が許されているのは13才未満の子どもと70歳以上の
さくねんと じてんしゃ かか どうろこうつうほう か
方または身体の不自由な方です。歩行者がいる時は、歩行者優先で徐行す
かた からだ ふじゆう かた ほこうしゃ と き ほこうしゃゆうせん じょうこう
ることが求められます。
もと
- ② 通行は、車と同じ車道で左端を走行します。右端は逆走になります。
つうこう くるま おな しやどう ひだりはし そうこう みぎはし ぎやくそう
- ③ 信号は、走行中は車用の信号に従います。歩行者用信号は自転車を降りて
しんごう そうこうちゆう くるまよう しんごう したが ほこうしゃようしんごう じてんしゃ お
従います。
したが
- ④ スマホなどを手で持って操作したり、イヤホンなどを利用しながらの「な
て も そうさ りよう
がら運転」は罰則です。
うんでん ばつそく
- ⑤ 事故をおこせば、交通事故として扱われます。
じこ ことつうじこ あつか

すく げんじょう い ほこうしゃ と き ほこうしゃゆうせん じてんしゃ
少なくとも、現状で言えることは歩行者がいる時は、歩行者優先で自転車か
らは降りる、徐行するの配慮が必要になるということです。
お じょうこう はいりよ ひつよう

また、中面にも書きましたが、先日行われた「よこはまこども国際スピーチ
なかもん か せんじつおこな こくさい
コンテスト神奈川県審査会」に参加した3年生の花田さんが発表してくれた
かながわくしんさかい さんか ねんせい はなだ はっぴょう
平和への願いも含めて、命の大切さについて考えられたらと思います。
へいわ ねが ふく いのち たいせつ かんが おも

7月21日より夏休みになります。一人ひとりの命を大切にすることを意識し
がっ くに なつやす ひとり いのち たいせつ いしき
て有意義な休みを過ごし、8月26日に元気な顔でお会いできることを楽しみに
ゆういぎ やす す がっ くに げんき かお あ たの
しています。

しぜんきょうしつ い
自然教室に行ってきました！

がつなの か すい はく か ねんせい とちぎけんおおたわらし しぜんきょうしつ い
6月7日（水）から2泊3日で2年生は、栃木県大田原市での自然教室に行っ
てきました。今年度は、農家への宿泊が可能になり、本来の体験学習をさせて
いただけることになりました。初日の学年全体での田植えに始まり、班ごとに
各農家にお世話になり、様々な農業体験&農泊体験をすることができました。

おおたわら しぜんきょうしつ
【大田原への自然教室】

わたし ねんせい よこはま あじ しぜん ゆた けいけん
私たち2年生は、横浜では味わえない自然の豊かさ、ありがたさを経験
するために「いちGO」をスローガンに栃木県大田原市への自然教室へ行
ってきました。到着してすぐに田植えを行いました。裸足で泥水の中を
歩くのが気持ちよかったです。今回は、グループに分かれて農家に分宿
し、様々な体験活動を行いました。私は、ハーブ栽培とカフェを経営し
ている農家さんにお世話になりました。カモミールというハーブを収穫し
たり、レモングラスの苗を植えたりしました。

この3日間で雄大な自然を感じることができ、友達との関係を深めるこ
とができたことは、これからの学校生活に生かされると思います。



せいとそうかいかいさい 生徒総会開催される

6月16日（金）に生徒総会が体育館にて開催されました。4年ぶりに体育館で実施することができました。蒸し暑い中ではありましたが、聞く態度も素晴らしく、さらに発表する人もしっかりと内容が伝わるよう丁寧に説明できていました。

学校を作る主人公は、生徒である皆さんだと改めて実感できる機会となりました。



よこはまこどもこくさいかながわくしんさかい よこはま子ども国際スピーチコンテスト神奈川区審査会

6月26日（月）に神奈川区役所において表記の審査会が行われました。本校からは3年生の〇〇さんが代表として参加しました。

テーマは、「国際平和のために、自分がやりたいこと」でした。

残念ながら神奈川区の代表には惜しくも選出されませんでしたでしたが、立派なスピーチを発表することができました。

わす び
「忘れてはいけない、あの日を」

「ウクライナの街は、原爆資料館で見た広島に似ている。」これは、ウクライナのゼレンスキー大統領がG7サミットで口にした言葉です。今もウクライナの人々は、ロシアの侵襲から自国を守るために命がけで戦っています。そのウクライナで、77年前の広島の悲劇が再び繰り返されるかもしれないのです。

1945年、人類史上初めての原子爆弾が広島に投下されました。原爆が落とされる前、そこには「猿楽町」と呼ばれる活気あふれた町が広がっていたのです。原爆投下からおよそ43秒後—そのすべてが火の海と化すまでは。

わたし そ び
私の祖父のいとは、当時広島市の小学校に通っていました。8月6日、彼

は体調不良で学校を休み、家にいたそうです。そして、原爆がおとされました。クラスメイトは全員即死。彼の身には何も起こらなかったものの、心の傷は深く残り続けました。

また、兵役中だった曾祖父は、8月6日に広島市へ行く予定でしたが、急きよ変更になりました。それが無ければ曾祖父は間違いなく被爆しており、祖母は生まれず、そして私はこの世に生まれなかった。

このことからわかる通り、戦争は容赦なく人の未来を奪います。広島で亡くなった人は、約14万人とされていますが、その先の未来のことを考えたら、数百万人、数千万人も命が奪われたと言っても過言ではありません。しかし現在、世界には約1万2千もの原子爆弾があります。そしてそれらの威力は、広島の約330倍。しかしながらロシアは、ウクライナ侵攻のために核の具体的な配備計画まで示しているのです。

そんなことがあっていいはずがない。核兵器をなくさなければならない。けれども核は、「他国から核攻撃を受けないための抑止力」とも考えられています。実際日本も、アメリカの核の傘に守られているのです。

でも、核を使わない選択ならできる。一人ひとりが声をあげ、世論を変えていけば国のトップも変わる。「核を使うということは、人類の恥だ」と皆で一丸となって世界の常識を変えていけばよい。その先頭に立つのは、世界で唯一の被爆国である日本だけだと私は思うのです。

「あの日の出来事を忘れたとき、再びあの日が繰り返される。」絶対に私たちは「あの日」を忘れてはいけません。絶対に。(原文のまま)

部活動の記録

<女子バレーボール部>

* 神奈川県夏季バレーボール大会 優勝

<美術部>

* 令和5年度横浜市立総合文化祭
開催ポスター原画コンクール 佳作



ようむいんしつまえ
用務員室前
美術部 【夏の絵】